

【公開日】 2025 年 5 月 30 日

作成日 2025 年 5 月 23 日
(最終更新日 年 月 日)

「情報公開文書」

受付番号：2025-4-028

課題名： 腎機能の低下に関連するタンパク質および生活習慣に関する研究

研究責任者（代表者）：東北メディカル・メガバンク機構・教授・實澤 篤

1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画・地域住民コホート調査（宮城）に参加された方。

2. 研究目的・方法

【研究期間及び試料・情報の利用又は提供を開始する日】

研究期間：2025 年 8 月（研究実施許可日） ～ 2028 年 7 月

試料・情報の利用又は提供を開始する日：研究実施許可日

【研究目的】

慢性腎臓病（CKD）は、新たな国民病と呼ばれるほど身近な疾病になっています。腎機能は低下すると回復が難しいので、早期の発見と発症予防、重症化防止につながる生活習慣が重要です。本研究は、早期の腎機能の低下・維持に関連するタンパク質を特定すること、腎機能と生活習慣の関連を明らかにすることを目的とします。研究から得られた知見は、より早い段階でCKDの発症リスクの高い人を見つけ出し、生活習慣の改善を促すことができるような仕組みの検討に役立てます。

【研究方法】

東北メディカル・メガバンク計画の地域住民コホート調査（宮城）に参加された方の血液検体から、NEC ソリューションイノベーション株式会社が委託するフォーネスライフ株式会社がタンパク質を測定します。

解析対象のデータは、すべて東北メディカル・メガバンク機構（ToMMo）のスーパーコンピュータシステムに格納されており、ToMMo、NEC ソリューションイノベーション株式会社に、基本属性情報や検体検査情報、ゲノム・オミックス情報とあわせて分析することにより、腎機能の低下・維持に関連するタンパク質を探索します。さらに、検体検査情報と基本属性情報、調査票情報の関連を分析し、腎機能の低下・維持と生活習慣について調べます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：基本属性情報、調査票情報、血液検査情報、尿検査情報、メタボローム情報、アレイ情報、全ゲノム情報

試料：血漿

4. 外部への試料・情報の提供

試料は、個人が特定できないよう個人情報を加工し、郵送により NEC ソリューションイノベーション株式会社に提供します。NEC ソリューションイノベーション株式会社は、フォーネスライフ株式会社に、タンパク質の測定を委託するため、試料を提供します。

情報は、個人が特定できないよう個人情報を加工し、特定の関係者以外はアクセスできない状態で、スーパーコンピュータ内で解析を行います。試料・情報における対応表は、本学データセンターの研究責任者が保管・管理します。

【試料・情報の提供を行う機関】

機関名称：東北大学東北メディカル・メガバンク機構

機関長名：山本 雅之 機構長

【提供を行う試料・情報】

試料：血漿

情報：基本属性情報、調査票情報、血液検査情報、尿検査情報、メタボローム情報、アレイ情報、全ゲノム情報

本研究で得られた試料・情報を東北メディカル・メガバンク機構の保有するバイオバンクに格納し、将来新たに計画・実施される医学系研究に利用する可能性があります。二次利用する際は、当該研究計画が倫理審査委員会で承認された後、対象者に向け情報公開を行い、当該研究への利用を拒否する機会を保障します。

5. 関係研究組織

研究責任者（代表者）：東北大学東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門、
教授・寶澤 篤

研究責任者：NEC ソリューションイノベーション株式会社

医療ヘルスケア・スマートシティ事業部門、シニアプロフェッショナル・東 英樹

6. 利益相反（企業等との利害関係）について

本学では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

本研究は、NEC ソリューションイノベーション株式会社との共同研究契約に基づき受け入れた研究費を財源に実施します。外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究における企業等との利害関係に追加・変更が生じた場合は、所属機関において利益相反の管理を受けすることにより、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門 寶澤 篤

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-273-6212

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5161

◆個人情報の利用目的の通知

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「7. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1＞

＜個人情報の保護に関する法律第21条の4＞

- ①利用目的を本人に通知し、又は公表することにより本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該個人情報取扱事業者の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合
- ③国の機関又は地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- ④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口
に提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の
上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

＜人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1＞

＜個人情報の保護に関する法律第33条の2＞

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合